

医療ソーシャルワーカーのための スーパーバイザー養成講座

ー 組織の中で実践できるスーパーバイザーを目指すー



2026年4月18日(土)～2027年2月20日(土)(毎月 第3土曜日)

10:00～12:00

会場： オンライン
※1年間10回のコースになります

講師： 取出 涼子 氏
淑徳大学社会福祉研究所兼任研究員、医療法人社団輝生会SWCM
部門スーパーバイザー、認定医療社会福祉士、認定社会福祉士
(医療分野)、認定機構スーパーバイザー

対象： 部下や後輩にスーパービジョンを実践している、
実践する必要があるキャリア10年以上～20年未満の医療ソーシャルワーカー
※SV実践事例の提出が条件となります

費用： 25,000円 (年間) ※一年分を1回でお振込みいただきます

人数： 10名 ※10名を超えた場合は抽選になります

<お申込みについて>

受講の可否、詳細については締め切り後にご連絡いたします。また、費用は一年分を一括でお振込みいただきます。お振込み後の返金やご欠席回分の払い戻しは出来かねますので、予めご了承ください。

お申込み受付期間 2026年2月16日～3月15日

お申し込みは
こちら



ご案内

ソーシャルワーカーとして成長するためにスーパービジョンの必要性は認識されています。しかし、スーパービジョンを受けた経験のあるソーシャルワーカーであっても、自身がスーパーバイザーとしてのスーパービジョン実践は「やれていない」「自信がない」という声を聞きます。

その声の背景には、ソーシャルワーカーとしての知識・技術・価値を伝えることと組織での業務遂行の両者のバランスをはかりながらのスーパービジョン展開が難しい、組織内のスーパービジョンでスーパービジョンの3つの「管理・教育・支持」機能をうまく使いこなせない、自分のスーパービジョンを点検した経験がない、等があります。

組織内で自信をもってスーパービジョン実践していくことは、部下や後輩のソーシャルワーカーの成長のためだけでなく、クライアントへの福利、実習指導、組織でのソーシャルワーカーの質の向上、組織への貢献につながっていきます。

この「医療ソーシャルワーカーのためのスーパーバイザー養成講座 - 組織の中で実践できるスーパーバイザーを目指す -」は、医療機関のソーシャルワーク部門に於ける組織内スーパービジョン展開を目的としたスーパーバイザー養成プログラムとなります。

部下、後輩にスーパービジョンをしていく必要性を感じている、部下や後輩にすでにスーパービジョンを実践しておりブラッシュアップしたいと考えている医療ソーシャルワーカーの方々のご参加を募集します。

講師紹介



故奥川幸子氏によるグループ・個人スーパービジョン、所属組織内スーパービジョンを受けながら、急性期病院、回復期リハビリテーション病棟、リハビリテーション外来、管理職の実務を経験してまいりました。また、奥川理論に基づくスーパービジョン研修、部下へのスーパービジョン、スーパーバイザー育成、回復期リハビリテーション病棟ソーシャルワーカーに対する組織内スーパービジョンの普及に力を入れました。この講座では、受講の皆さんがご自身の組織のSV体制定着・発展に取り組むスーパーバイザーとなるよう、組織内スーパービジョンの重要性と魅力をご一緒に探求したいと考えています。

プログラム・スケジュール

※各回とも10:00～12:00
※8月・3月は開催なし

1	2026年 4月18日	オリエンテーション・講義
2	2026年 5月16日	SV事例の検討
3	2026年 6月20日	SV事例の検討
4	2026年 7月18日	SV事例の検討
5	2026年 9月19日	SV事例の検討
6	2026年 10月17日	SV事例の検討 中間振り返り
7	2026年 11月21日	SV事例の検討
8	2026年 12月19日	SV事例の検討
9	2027年 1月16日	SV事例の検討
10	2027年 2月20日	SV事例の検討・まとめ

※毎月の振り返りシート、3回のアンケートの提出があります。

※メンバーによって講義と事例検討の回、回数は変更となる可能性があります。

★お問い合わせ

淑徳大学社会福祉研究所

〒260-8701 千葉市中央区大蔵寺町200番地

TEL : 043-265-7377 (直) (火・木・金 9:00～17:00)

e-mail : c-sougou1@daijo.shukutoku.ac.jp